

別紙

平成 15 年 5 月 31 日

南部町・南部川村合併協議会
会長 山 田 五 良 殿

「みなべ町」町章図案選定委員会
委員長 出 口 幸 三 郎

「みなべ町」町章図案選定委員会報告について

「みなべ町」町章図案募集要項第 5 条の規定により、町章の採用候補作品 5 点を選考したので別紙のとおり報告いたします。

報告事項

- 1 . 選考経過
- 2 . 選定委員会での意見
- 3 . 採用候補作品 5 点

1 . 町章図案候補作品選定の経過

- ・ 2月1日～3月31日 町章図案公募（応募作品1,998点）
- ・ 4月16日 第1回選定委員会開催（南部町役場）
- ・ 4月16日～4月19日 第1次選考（428点選出）
- ・ 4月22日～4月30日 第2次選考（173点選出）
- ・ 5月6日～5月10日 第3次選考（30点選出）
- ・ 5月10日 第2回選定委員会（南部町役場）
最終選考会（5点選出）

2 . 選定委員での意見（抜粋）

- ・ デザインでやはり梅の花びらは外せないのではないか。町章でデザインされていると多くの印刷物に使用され、梅のまちが広くPRできる。
- ・ 白黒に印刷したとき、どうなるかも考えてみるべきである。
- ・ 梅の花びらは、日本一の梅の産地という思い入れから受け入れられやすい。
- ・ ひらがなの「み」も考えたが、町名がひらがなでセットで使用されることが多いことから特にこだわらなかった。
- ・ 海山川のそれぞれの分野も考えた。
- ・ 梅の花のマーク等は多くの梅製品等に使用されていることから、まったく逆の発想で、新しい町が飛躍していくイメージをシンボライズしている作品を選びました。
- ・ 町章はきれいなもの、シンプルなものという視点で選びました。外してはいけないものは梅かなと思いました。
- ・ みなべ町の上ではためいているというイメージで選びました。
- ・ シンプルなものスマートなものということから、単色のものを選びました。
- ・ バッジなどにして似合うものを選びました。
- ・ やはり梅の花を意識しました。また、カタカナ、ひらがな、英字のM、梅の花で代表的なものを選びました。
- ・ みなべ町は間違いなく日本一の梅のまち、そのことが町章に入っていたらいいと思う。
- ・ できるだけシンプルなもの。花でも「み」でもシンプルなものが良いと思います。
- ・ わかりやすいことが一番大事だと思っています。花びらが一番わかりやすいと思いました。